

学校名 鴻巣市立鴻巣北中学校
所在地 鴻巣市箕田4, 280番地
電話 048-596-3428

1 本校の概要

本校は、開校38年目を迎える学校である。鴻巣市のほぼ中央部に位置し、緑と田園に囲まれた豊かな環境の中で、生徒は学習活動や部活動、行事などに積極的に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実

(2) 実践の概要

① 毎朝の全校一斉10分間読書

毎朝、8時20分から10分間読書をする。約束は「みんなで読む」「自分で選んだ本を読む」「静かに読む」だけで、朝会を除く毎日行っている。朝読書は一日の学校生活のスタートに落ち着きと情緒の安定をもたらし、生徒たちの生活習慣の一部として定着している。また、朝読書の時間を利用し、学期に1回程度「校長先生による読み聞かせ」も行っている。



② 読書アニメーション

「読書アニメーション」とは読書が好きになるようゲーム感覚で本に親しみ、楽しみながら読解力・表現力・コミュニケーション力を伸ばす読書指導の一方法である。

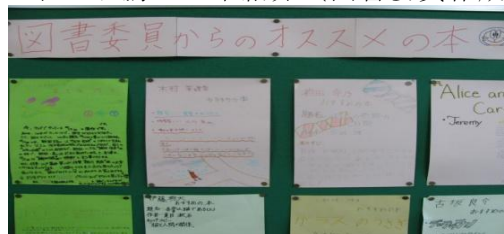
教師が読む本のあらすじをいくつかの場面に分け、画用紙に挿絵や文を書いておく。生徒が一枚ずつ選び、話し合いながらストーリー順に並びかえ、話を完成させる方法で行う。生徒から大変好評を得ている。

③ 図書閲覧室の環境の工夫

ア 電線ケーブル廃材を利用した机



イ 私のお薦めの本紹介 (図書委員作成)



ウ 閲覧室へのエアコン設置

④ 保健室フリーライブラリーの設置



本校では、養護教諭が生徒の心の健康の増進を願い、自由に読める図書を保健室のコーナーに置いている。本のお話がきっかけで悩み相談に発展したり、健康に関心をもったりなど生徒の心の安定に効果を発揮している。

3 成果と今後の課題

朝読書の時間は心穏やかな一日のスタートに欠かせないひとときとなっている。また、生徒の読書量は着実に増えている。さらに読書活動は情緒の安定をもたらし、学校全体に落ち着いた雰囲気醸成している。本を媒介として、生徒と教師の会話の機会が増えたことも成果の一つである。

今後は、コンピュータによる情報管理・運用、学校応援団の活用に取り組む。昨秋、閲覧室にエアコンが設置された。さらに利用が増えるよう、学習室としての活用も図っていく。また、ブックトークや生徒による読み聞かせなど読書体験の幅を広げる。

生徒たちに生涯にわたる読書習慣の基礎が身に付くよう、今後も組織的、継続的な取組を進めていきたい。